

継続事業評価シート(対象:H28年度実施事務事業)

H29年度評価

事務事業名	予防接種事業					事務事業コード	03804
部名	健康づくり部	課名	健康づくり課	係名	予防係	部課コード	040400

1. 事業概要

総合計画コード	2525					
事業年度	S 23 年度	～	H 年度	事業類型	<input checked="" type="radio"/> ソフト事業	<input type="radio"/> ハード事業
法令等の義務付け	<input checked="" type="radio"/> 法令等(市条例・要綱等を除く)で義務付けられている事業 <input type="radio"/> 義務と任意の両方を含んでいる事業 <input type="radio"/> 任意(市条例・要綱等を含む)の自治事務			<根拠法令等(法律、条例、要綱など)> 予防接種法 朝霞市定期予防接種費補助金交付要綱 朝霞市予防接種健康被害調査委員会条例 他		
めざす目的成果	予防接種で免疫を付加することにより、市民の感染及び発症を防ぎ、発症時の症状の軽減が図られているとともに感染症のまん延を予防できている。					
事業内容	朝霞地区医師会及び県医師会と契約を締結し、予防接種を実施する。 定期予防接種(A類)については、対象者へ通知し、実施記録を予防接種台帳へ入力する。 各医療機関で個別接種を実施する。 高齢者インフルエンザ予防接種(B類)については、ポスター・広報等で周知する。 毎月、委託料の支払いをする。					
事業手法	<input type="checkbox"/> 市の完全な直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託等(請負、負担金、交付金等を含む) <input type="checkbox"/> 市民等との協働 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 予防接種の実施について、朝霞地区医師会及び県医師会へ委託している。 【補助金】:定期予防接種費補助金					

2. 実施結果

H28年度の事業の実施内容		・定期予防接種(A類)BCG、ポリオ、三種混合、四種混合、麻しん風しん、日本脳炎、二種混合、ヒブ、小児用肺炎球菌、子宮頸がん、水痘、B型肝炎のワクチン接種を実施 (B類)高齢者インフルエンザ、高齢者肺炎球菌のワクチン接種を実施 ・周知方法:個別通知、乳幼児健診時・就学時健診時の案内、広報、HP、保健センターガイド等の利用 【補助金】:持病があるため、協定医療機関で接種することができない対象者や保護者の里帰り等の対象者に対し、協定医療機関との接種費用を上限として補助					
		単位:千円	H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算見込		
投入コスト	a 事業費[イ]～[ホ]		392,390	376,963	432,846		
	財源内訳	[イ]国庫支出金					
		[ロ]県支出金					
		[ハ]地方債					
		[ニ]その他					
	[ホ]一般財源		392,390	376,963	432,846		
	b 人件費		8,427	9,893	11,358		
	総コスト(a 事業費 + b 人件費)		400,817	386,856	444,204		
投入労働量	常勤職員等(人工)		1.15 人	1.35 人	1.55 人		
	一般職非常勤職員等(時間)		900 時間	900 時間	900 時間		
a 事業費(H28年度決算見込)の執行内訳	報酬	869千円	委託料	428,402円			
	需用費	1,366千円	負担金、補助及び交付金	800千円			
	役務費	1,409千円					
指標名		単位	H28目標・計画 (H28実績見込)	H29目標・計画 (H29実績見込)	H30目標・計画 (H30実績見込)	最終目標・計画 目標年度	
活 動	① 対象者への個別通知	種類	8 ( 12 )	8 ( — )	8 ( — )	H 32 年度	
	②		( )	( — )	( — )	H 年度	
成 果	① 接種率(A類個別接種)	%	100 ( 100 )	100 ( — )	100 ( — )	H 32 年度	
	②		( )	( — )	( — )	H 年度	

### 3. 事務事業の分析

必要性 (市が関与する必要性はあるか)	判定	<input checked="" type="radio"/> A 必要性が高い	<input type="radio"/> B 必要性がある程度認められる	<input type="radio"/> C 必要性が低い
		<input type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> サービスの拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input checked="" type="checkbox"/> 法令等により、市に実施が義務付けられている <input type="checkbox"/> 市が実施しないと、市民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で難しい <input type="checkbox"/> その他 <説明> 感染症の感染及び発症並びに蔓延の予防と共に、症状の軽減化を図るため、継続的に予防接種を実施する必要がある。		
達成度 (事業の目標は達成したか)	判定	<input type="radio"/> A 目標よりも大きな成果が得られた	<input checked="" type="radio"/> B 概ね目標の成果が得られた	<input type="radio"/> C 目標とする成果が得られなかった
		<input checked="" type="checkbox"/> 活動指標の目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標を達成した <input type="checkbox"/> 指標に表れない事項について目標を達成した <input type="checkbox"/> その他 <説明: 指標の達成状況及び改善等に関する達成状況を記入> 活動指標については、目標以上の種類の個別通知を実施することができた。 成果指標についても、目標の接種率に達した。		
留意点 (政策の立案・推進に際して)	<説明: 留意した点について記入> 思いやり: 予防接種の市民への周知において、より分かりやすい表現や記載内容に配慮した。 参加と協働: 予防接種の適切な情報提供に努め、接種率の向上を図った。 経営的な視点: 法令改正等に伴い必要な予防接種委託料の計上を適切に行った。			
見直し余地 (事業の内容、実施手法等は適切か)	判定	<input type="radio"/> I 見直す余地がない	<input checked="" type="radio"/> II 見直す余地がある程度認められる	<input type="radio"/> III 見直す余地がある
		<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 受益者負担のあり方について見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト圧縮の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> その他 <説明> 定期予防接種(A類)については、対象者への個別通知を実施している。 本市においては、対象となる乳幼児の人口流動が大きいことから、より効果的に勧奨するため、常に勧奨方法の改善に取り組んでいる。		

### 4. 今後の展開方針[課としての判断]

事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> A 市で継続実施 <input type="radio"/> B 休止・廃止 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から ) <input type="radio"/> C 民営化 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から ) <input type="radio"/> D 国・県に移譲 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から ) <input type="radio"/> E 終了 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度まで <input type="checkbox"/> H29年度まで <input type="checkbox"/> H30年度まで )			
	成果の方向性	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
投入資源の方向性	事業費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
	労働費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
今後の取組方針	<input type="radio"/> A 見直して継続 <input checked="" type="radio"/> B 現状のまま継続			
	見直しの方向性	<input type="checkbox"/> 民間委託・PFI・指定管理者等を今後導入・拡大	(実施時期 : H 年度)	
		<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善	(実施時期 : H 年度)	
		<input type="checkbox"/> 対象・水準等の見直し	(実施時期 : H 年度)	
		<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	(実施時期 : H 年度)	
		<input type="checkbox"/> 臨時・再任用職員等の活用を今後導入・拡大	(実施時期 : H 年度)	
<input type="checkbox"/> 市民等との協働を今後導入・拡大		(実施時期 : H 年度)		
方針 (次年度の改善内容等を含めた具体的な事業の展開方針)		定期予防接種(A・B類)については、近年、法令改正に伴い、種類及び使用ワクチンが大きく変わってきており、今後の事業展開を考える上で影響が大きいことから、その動向を注視しているところである。		